



学校だより vol.8

「いつまでも仲間」浪江東中再会の集い



昨年、11月24日(土)二本松市安達公民館で浪江東中学校の「再会の集い」を開催し、互いの友情を確かめ合いました。

震災当時の生徒数は178人(1年55人、2年57人、3年66人)おり、集いには県内外から当時の生徒56名(現在高校1年から3年)に加え、震災時に校長だった浅野一先生他教員12人、保護者23人が集まりました。

震災発生日は、卒業式でした。卒業生の中には卒業証書や卒業アルバム、卒業文集等を流された生徒もいました。

そんな中、半谷写真館を通し、仙台市の斉藤コロタイプ、本宮市の本田印刷所からアルバム・卒業証書・文集を無償で提供していただき、当時の浅野校長から代表の酒井愛さん

へ証書が授与されました。

集いでは、震災前の合唱祭の映像鑑賞のほか、校歌斉唱などを通し懇親を深めました。最後に参加者を代表し島大介君が「先は見通せないが将来に進まなくてはいけない。目標は違っても私たちはいつまでも仲間」と述べました。

このほか、学期に1回「学校だより」を発行しています。浪江東中の生徒は、区域外就学しているそれぞれの学校で学業はもちろん、部活動でも中心的な役割を果たし、県大会等でも大いに活躍しています。学校は残念ながら再開はしていませんが、今後ともご支援・ご協力をお願いします。なお、情報等あれば浪江町小中学校事務局までご連絡ください。

問 浪江町小中学校事務局内 浪江東中学校 Tel.024-567-6770